

なき能はず候、吾人技術者は單に技術上の研究にのみ甘んじ可きか？ 道路改良の必要を認めながらも、其の實現を

阪神國道便り

神戸　田邊生

田中幹事足下、今年は寒くて不順で、そがしくて、何だか譯がわからぬ内に早くも初夏の氣分と相成り申候、各位益々御健勝の段大慶此事に奉存候、あまり久しく御無音に打過し候爲、田邊は此の頃生きてるかと尋ねてくれた人も有之候へ共、不相變元氣いつぱいに致し居り候につき御安心被下度候、阪神國道の工事も御蔭で大體順當に進行致居候ば、數次大官の御視察もありたる事とて、くどい事は略し例により四五の寫眞と二三の記事とで御判断を願ひ度候。

昨年の十月山縣知事が、廣島から轉じて兵庫に來られて以來、阪神國道の工事を繰上げ、何でも今年の暮れまでに

容易に見ることを得ざる日本の現状をつくづく遺憾に存じ候。ほんとうにこの現状を打破するには、何よりもまず、國民の意識を変えることが第一である。そのためには、教育、文化、経済、政治など、多方面からの努力が必要となる。特に、農業の生産性向上や、工業の発展によって、人々の収入が増加すれば、消費力が高まることで、経済全体の活性化が期待される。また、交通網の整備や、通信技術の進歩によって、情報の流通が容易になると、知識の蓄積が進み、社会の発展が促進される。しかし、一方で、資源の枯渇や環境問題などの課題も、解決せねばならない。そのため、持続可能な開発の実現を目指す取り組みが、今後ますます重要となるだろう。

はどうか、か聞に合ひそろに思はれ申候、それに前述の

「一般
を許程
度迄」

申せば、昨年八月指名競争入札の結果、鹿島組、請負に決定し、其の竣工期限は来る十六年二月末日と相成居候來年の二月に出來たのでは今年の暮れに間に合はぬことは大丈夫でこの問題に、はたと行つまつて考へさせられた次第に御座候、此の場合念の爲め武庫大橋の概要を左に摘要致候。

武庫大橋

武庫川に架す

様式 鋼筋混泥土拱及桁橋

全長 百十四間四分

有効幅員十一間

工費豫算四十六萬圓

内鐵筋及セメント 支給品

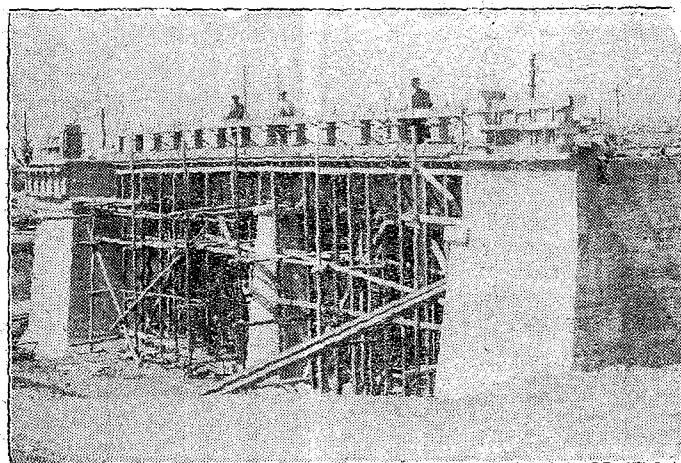
請負額 三十三萬圓

中央部常水敷

徑間六十六呎 「オープシスバンドレルアーチ」

六連

右岸洪水敷



第一圖

り困らぬ積りの腹が出来申候、そこで武庫大橋はどうかと

一句に
も、な
か々捨
て難き
味も有
之、先
々次の
縣會の
答辯に
は、餘

徑間二十七呎 「コンチニユアスピオム」

三連

左岸洪水數

同右

六連

橋面

中央

電車複線軌道三間

車道

左右各三間

歩道

兩端各一間

鋪裝

車道 「アスファルチックコンクリート」

歩道

ト」

歩道

「セメントモルタル」

設計荷重

街路構造令に據る

地震加速度

三千耗

扱これだけの工事に凡そ十八ヶ月の工期間は敢て多過ぎる譯に之無にも更に是を二、三ヶ月短縮せしめる事は尋常一様の事では困難にも有之。まして已に來年二月中の期限を附して、契約後數ヶ月を経過し工程も三分通り進行したものか、どうかして早めしめたいと考へて遂に次の方法を執ることに決心致し候。

て竣工期限を一ヶ月短縮し、十六年一月末を以て期

一、拱環支保工は三径間分を見積りたる處、是を設計變更に

の上

更に

一徑

間分

を追

加し

以つ

て工

程の

進捗

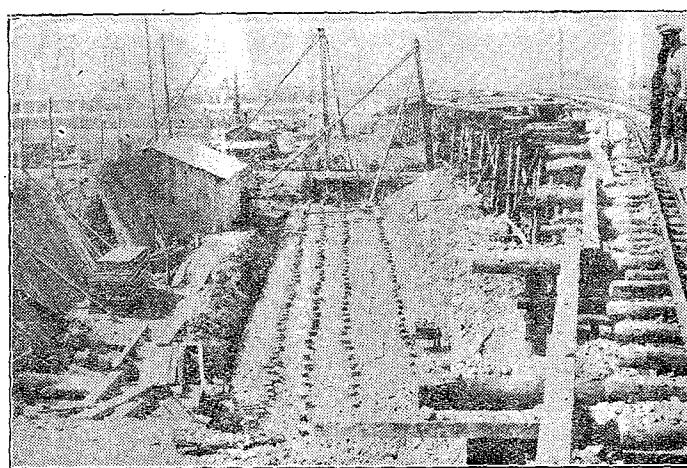
を計

り、

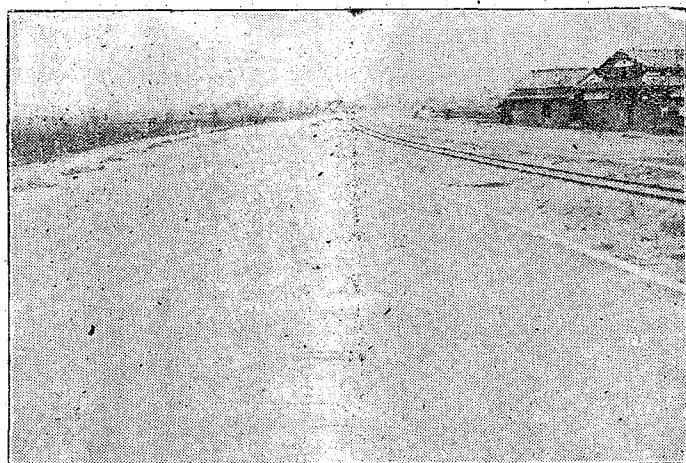
是に

因り、

第一圖



尼崎の臨港鐵道の跨線橋工事



む望を川庫武りよ村庄大郡庫武るたし成完の事工裝鋪

限とすることに變更したること

此の

設計

變更

の結

果と

して

金壹

萬餘

圓は

一徑

間分

保工

事費

とし

一 大正十五年十一月二十日車道の交通を開始せしむる
爲め床版混凝土全部を十月三十日迄に打ち終り且つ兩
橋臺の取付工事を完成したる場合は金貳萬圓の懸賞
金を交附すること

一 大正十五年十二月二十日車道の交通を開始せしむる
爲め床版混凝土全部を十一月三十日迄に打ち終り且
つ兩橋臺の取付工事を完成したる場合は金壹萬圓の
懸賞金を交附すること

即ち二ヶ月の短縮を爲し得たる場合には、貳萬圓、一ヶ
月の短縮を爲し得たる場合には壹萬圓を交附するの案にし
て、請負人とも數次折衝の結果遂に右の精神に基く契約を
了り申候、右の懸賞は請負人側にとりて大なる興味と感動
とを與へたるものと見え其の後の工程は實にめざましきも
の有之候その一例として面白き御話を御紹介可申候それは
「アーチ」の基礎杭たる松丸太末口七寸長さ十八尺ものが
從來は一日に最大十二本の打切りに過ぎざりしが、懸賞の
後請負人も更に現場に若干の賞を懸けたる結果未明より準

備して日没に至る迄かせぐ爲め、一日最大十八本の工程を擧ぐるに至りたることに御座候、勿驚五割増の工程に御座候此の如くにして吾等は貳萬圓を生かした金にせんが爲めに一大努力を試みつゝある次第に御座候、目下全般の工程は拱並に桁の全般に亘りて、橋脚は洪水線以上の仕上げに達し、己に四箇間の支保工を組立て、何れも鐵筋組立てにしてその最初のものは拱混凝土を打立て居候、基礎工事の困難を排除し、出水に対する懸念は拱の巻立のみとなりたるを以て六七分の成功を告げたるものと信じ申候。

翻て案するに、この懸賞金の財源を如何にせんかの問題には相當苦心致し候、今迄他の府縣にても往々類似の問題に當りて、遂に此の懸賞金が萬一國庫補助の基本額より控除せらるゝ如き事あらんを懼るゝ爲めに、未だ懸賞の實例

ありたる事を聞き不申候へ共、吾等はこゝに決心をかためて背水の陣を張りたるものに外ならず候、事こゝに至る迄

にはチヨイヽ脉を引いて見たるも、どうも、國庫補助の基本額からは控除せられさうな臭が致し居候、然れども版

神間の如き交通頻繁にして物資の輻輳する處にありては、今年の年末に新國道が利用し得ると否とは、豈啻に壹萬圓や貳萬圓の問題ではあるまいと確信致し居候、これあるが爲めに知事も工事の一部繰上げと、その速成とを聲明せられたる次第と存じ申候、斯の如き大なる國益を主眼として

思いきつて斷行したる處置については、果してそれが豫期の成果を收むるならば「おほめ」の一言位は頂いてもよからふ、從て色々の理窟をこねまはして補助の基本額から除かなければならぬなどとケチな考を起さずに、特別を以て懸賞金の全額を補助する位の考を起して頂き度いと當局の参考を求めケチな考を放棄する様に御願致す次第に御座候。敬具